



第1回臨時評議員会の模様 (写真は参加者の一部を撮影したものです)

第2次補正予算・役員交替を承認 第1回臨時評議員会

日身連

発行所
社会福祉法人
日本身体障害者団体連合会
(中央障害者社会参加推進センター)
発行人 阿部 かつ彦
東京都豊島区目白3丁目4の3
ディアックビル4階
TEL 03-3565-3399(代)
FAX 03-3565-3349
http://www.nissinren.or.jp
Japanese Federation of
Organizations of the
Disabled Persons (JFOD)
年間購読料 正会員1部 300円
非会員1部 1000円

令和5年度第2次資金収支補正
予算案や、役員の交替を議案として、
11月13日、令和5年度第1回臨時
評議員会が48名の出席のもとオンラ
インで開催されました。なお、議長は
本宮敏雄評議員が務めました。

先月号でもお伝えしたとおり、日
身連では令和4年度決算において約
1800万円の社会福祉充実残額が
計上されたため、法令に基づき社会
福祉充実計画を策定し、今後5九年
にわたり残額を人件費に充当してい
く計画を国の認可に基づき進めてい
るところです。

今回は、計画に基づく人件費の増
額を、第2次補正予算として議案提
案し、全会一致で承認されました。
その他、今年8月に逝去された小西
慶一副会長の後任として、種村朋文
氏(埼玉県身体障害者福祉協会会長)
が後任の理事として推薦され、その選
任が全会一致で承認されました。

また、報告事項として、10月12日に開
催された評議員選任・解任委員会におい
て、評議員9名の交替が承認されたこと

◆新理事のお知らせ

◎任期：令和5年11月13日から令和6会計年度に関する定時評議員会終結まで
種村朋文(たねむらともみ) 社会福祉法人埼玉県身体障害者福祉協会(会長)

与党へ来年度予算・税制に関する要望

日身連は、11月7日に与党である自由
民主党並びに公明党に対して、令和6年度
の予算・税制に関する要望を行いました。
主な要望事項は、次のとおりです。

- ・障害者基本法に関して、国連障害者権
利委員会の日本政府への総括所見を
踏まえ、十分な協議検討がなされた
上で適切な見直しを行うこと
- ・障害者の社会参加活動を推進している
障害者団体の役割は極めて大きいこと
から、障害者団体の活動活性化のため
の財政的な支援措置を講じること
- ・障害者相談員制度の市町村への周知
徹底とともに、都道府県並びに市町
村の予算等のバックアップを含め当
該制度の充実強化を図ること
- ・国及び地方行政を補完する事業活動
を行ってきた障害者団体の円滑な運
営が行えるよう、情報保障の観点か
ら意思疎通に係る財政的措置を講じ
ること
- ・急激な物価高騰を踏まえ障害者及び
障害者世帯を対象とした経済的支援
を講じるとともに、障害福祉サービ

事業者等に対する緊急の経済支援を
講じること

また、11月22日に自由民主党が行った
「令和6年度障害福祉サービス等報酬
改定に関する団体ヒアリング」に出席
した阿部会長は、当該改定に際しては
施設経営における人材の確保といった
課題にも留意した改定がなされるよう
要望しました。



与党に対する来年度予算・税制に関する要望活動の様相